

第116回 理事会（平成19年度第2回）議事録

財団法人 神奈川県スキー連盟

1. 日 時： 平成19年7月28日（土）15：40～17：00
2. 場 所： 神奈川県社会福祉会館4階第4研修室（横浜市神奈川区沢渡4-2）
3. 出席理事：（副会長）野地 澄雄、山田 隆、八尾 勉
（専務理事）片 忠夫
（常務理事）菊地 富士夫、木村 徳善、上田 英之
（理事）徳本 進、藤田 浩介、荻野 恭宏、金子 理人、川田 光代、
国島 みどり、吉野 大成、清水 忠、百海 廷、岡本 洋一、
森本 珠水、小池 光、平沢 幸一、斎藤 幸雄、平賀 淳夫
書面票決：（会長）河野 洋平
（理事）三塚 康雄、吉岡 去私
4. 出席監事： 内海 雄三
（欠席）木村 信吉
5. 議長選出： 片 忠夫専務理事を指名
6. 議事録署名人選出： 百海 廷理事、徳本 進 理事を選出
7. 書記： 金子 理人理事を指名
8. 議 事

開 会 野地副会長が開会の挨拶を述べた。

1) 教育本部関係（配布資料；「第116回理事会(平成19年度2回) 教育本部」)

(1) 報告事項

木村本部長より下記報告がなされ、了承された。

- ① 強化オフトレーニング開催
期日：6月30日（土） 会場：昭和電工(株) 横浜営業所体育館
役員：2名（清水理事、加賀強化委員長） 参加者：18名
- ② 第2回教育本部会開催
期日：7月5日（木）19:00～21:00 県連事務所
出席者：片専務、木村本部長、清水、岡本、森本、小池各理事
議題：ツール打合せ
- ③ 北海道委員会開催
期日：7月12日（木）19:00～21:00 県社協
出席者：木村本部長、清水、百海、森本、小池各理事
- ④ 2008年技術選大会について
期日：7月13日（金）18:30～20:30 東京・八重洲ブックセンター
出席者：（SAK）木村本部長、清水、森本、小池各理事
（SAC）小沢本部長殿、古藤殿、吉田殿
議題：実行委員会設立について
- ⑤ 第3回教育本部会開催
期日：7月25日（水）19:00～21:00 県社協
出席者：片専務、木村本部長、清水、百海、森本、小池各理事
議題：SAKツール打合せ

- ⑥ 第4回教育本部会開催
期日：7月28日（土）10:00～12:00 県社協
出席者：片専務、木村本部長、清水、百海、森本、小池各理事
議題：SAKツール打合せ
- ⑦ SB委員長会議開催
期日：7月11日（水）県連事務所
議題：スノーボード小委員長の変更について
SB強化小委員会（旧）金子委員長 → （新）岩森委員長
SB普及小委員会（旧）岩森委員長 → （新）久保田委員長

（2）審議事項

- ① スノーボード専門委員推薦について
木村本部長より、スノーボード専門委員として川崎スキー協会 圓岡めぐみ（GSS WIN GS）推薦の提案がなされ、承認された。
- ② SAK強化指定選手（スキー、スノーボード）について（別紙添付資料）
木村本部長より、SAK強化指定選手（スキー、スノーボード）の提案がなされ、承認された。
- ③ 千葉県・神奈川県スキー技術選手権実行委員会の設立について
木村本部長より、千葉県・神奈川県スキー技術選手権実行委員会の設立について提案がなされ、承認された。

2）競技本部関係（配布資料；「第116回理事会 競技本部」）

（1）報告事項

- ① 県総体行事の打合せについて
平賀理事より、先週、県教育委員会と県総体参加料の徴収について打合せを実施。市町村の教育委員会から問題提起される可能性があるため、値上げ理由を明確にする必要がある。現地にて再度調整するため、本件についてはペンディングとしたいとの報告があり、了承された。

（2）審議事項

- ① 「青少年の健全な育成のためのセミナー」開催概要（案）[別紙資料]について
菊地本部長より、「青少年の健全な育成のためのセミナー」開催概要（案）について提案がなされ、事業計画に入っていないため取り扱いが問題となるが、県連としても取組みを明確にし、モデル事業の一環として行うことで承認された。
講師は、財団法人インターネット協会 主任研究員 大久保貴世氏。テーマは子供のいじめについて。NTTドコモに協力を依頼中。

（3）その他

- ① 菅野君の復帰状況について
菊地本部長より、菅野君の復帰を支援する会が有志によりつくられる。募金活動も行いますので口座開設時には、ご支援願いたいとの依頼があった。

3）総務本部関係（配布資料；「第116回理事会（平成19年度2回）総務本部」）

（1）報告事項

- ① 慶弔関係について なし
- ② 資金運用状況について
藤田理事より、6月末現預金残高について報告があり、了承された。
18年度：5,297,888円、19年度：7,093,229円
- ③ 登録状況について

上田総務本部長より、今年度登録締め切りは10月10日となる旨報告があり、了承された。

④ 総務委員会報告

次の各理事からの報告があり、了承された。

イ) 電子申込委員会 特になし

ロ) 普及振興委員会 (吉野理事)

吉野理事より「ジュニア雪とのふれあいツアー」は、2月と3月に、厚木・海老名及び横浜でバス各1台で実施。スノーボードは、指導員の問題から中止。各協会で募集実施を希望される場合、委員会までお願いしたい。

ハ) ウエア委員会 (川田理事) 特になし

二) 協賛会員拡大委員会 (川田理事)

川田理事より協賛会員継続依頼を出したところ、2社辞退があった。(トーエル、ビッククラウド) 上越国際も半減となった。行事運営の折には、協賛企業の利用をお願いしたい。

ホ) 個人情報保護委員会 (徳本事務局長) 特になし

へ) HC委員会 (国島理事)

国島理事より第1回委員会(7月17日)開催。各行事担当者を決定。チェアスキーで準指導員の受験希望あり

ト) 広報委員会 (金子理事)

金子理事より「SAKだより54号」の編集中、9月1日に発行予定の報告あり。

チ) 北海道委員会 (吉野理事)

吉野理事より県民スキーはクラス明確化し有料とする。ポール講習は、一般参加とし有料化する。競技本部から指導できる方の派遣を依頼したい。オプションツアーとして、旭山動物園ツアーを予定する。

リ) 財務委員会 (藤田理事)

藤田理事より積立金の定期預金切り替え実施について報告あり。(6月満期)

⑤ その他

イ) SAKツール日程確認 (徳本事務局長)

徳本事務局長より、SAKツールの原稿締め切り日の厳守をお願いしたい旨依頼があり、了承された。SAKツールは8月30日納品予定です。

ロ) SAJ事務担当者会議報告 (上田本部長)

上田本部長より次の報告があり、了承された。

・SAJとして「チームマイナス6%」運動に個人参加をお願いする。

(会員登録時に確認 未記入=参加)

・会員情報CD-ROMに有資格者情報(研修会参加)を盛り込む(次年度より)

・研修会受付時に有資格者登録の有無確認の実施。(会費未納の受講者がいる)

・競技者登録変更(FISフリースタイル有料、マスターズ30歳)

・保険締め切りが10月25日必着。県連も登録関係を早めた。登録手続きを早める検討も要。

ハ) 河野会長(関野秘書)の税理士から決算書へのアドバイスについて

上田本部長より、「現金主義ではなく、発生主義とすべし」とのアドバイスをもらい、次回決算から対応検討する旨の報告があり、了承された。

(2) 審議事項

① 平成18年度 事業報告、決算報告について

上田本部長より、平成18年度事業報告、決算報告について一部変更点があり、確認をお願いした上で承認願いたい旨の提案がなされ、承認された。

② 平成18年度 消費税申告について

上田本部長より、当初、簡易課税にて検討していたが、直接課税で実施することとした。概算と

して、次のとおりであり、これに延滞分が加算される。まだ申告のレベルで、確定した後、再度報告予定であるが、この内容で進めたい旨の提案がなされ、承認された。

H16年 199,300円、H17年 45,200円、H18年 140,500円

③ 総務本部事業参加ボランティア指導員の「指導員研修会参加扱い」のお願いについて

上田本部長より、次の総務本部事業参加ボランティア指導員を「指導員研修会参加扱い」としたい旨について提案がなされ、承認された。

- ・HC スキー行事（五竜雪上セミナー、五竜スキー教室、車山スキー教室）
- ・ジュニア雪とのふれあい（2行事 2月、3月）

④ 神奈川県スキー指導員会行事の後援について、

片専務理事より、神奈川県スキー指導員会との打合せがあり、指導員会後援について次の提案がなされ、承認された。

- ・SAKだよりは、年1回の発行とする。
- ・SAKツール内、指導員会行事要項については、無償を継続して欲しい。
- ・コピー使用料は、実費精算に変更して頂きたい。
- ・後援事業は、次回申請とする。

⑤ 事務局PCの買い替えについて

上田本部長より、事務局PCはOSが古くサポート対象外のため、買い替えについて提案がなされ、承認された。

⑥ 広報委員推薦について

金子理事より、広報委員として次の2名の推薦について提案がなされ、承認された。

川崎スキー協会 黒田幸男（川崎スノーボードクラブ）

川崎スキー協会 長久 充（川崎スノーボードクラブ）

⑦ 平成19年度県体育功労者推薦について

上田本部長より、平成19年度県体育功労者推薦の書類がきており、片専務理事から県連として小島祐嘉参与を推薦する提案がなされ、承認された。

4) その他

① 監査指摘事項について（配布資料；18年度行事監査報告）

内海監事より、18年度行事監査報告にもとづき説明があった。特にプレ監査実施により、本監査がスムーズに実施出来たとの報告があり、了承された。

閉 会 山田副会長が閉会の挨拶を述べた。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議事録署名人、下記により署名する。

平成19年8月20日

議 長 印

議事録署名人 印

議事録署名人 印